

報道関係者各位

2026年4月13日
株式会社オーケーウェブ**感謝が組織を強くする****GRATICA、新サービス「組織サーベイ」を提供開始****～23年間・延べ700社以上の知見を活かし、ウェルビーイング経営を支援～**

「社会のウェルビーイング向上のため、世界中の『ありがとう』の物語を蓄積し、可視化する」をパーパスに掲げる株式会社オーケーウェブ（東京都港区、代表取締役：杉浦 元、以下「オーケーウェブ」）は、クラウド型サンクスカード「GRATICA」の新サービス「組織サーベイ」を2026年4月13日より提供開始します。

本サービスは、エンゲージメント向上施策の次の打ち手として、「関係の質」に着目した新しいアプローチで、感謝データと軽量サーベイをもとに組織の状態を可視化し、改善アクションや経営報告につなげるものです。

GRATICA が大切にしてきた「感謝の循環」を土台に、現場の対話や行動変容を支援し、組織のウェルビーイング向上に向けた実践を後押しします。

GRATICA 新サービス「組織サーベイ」

この画像は、GRATICA 組織サーベイ サービスの紹介図です。左側には「GRATICA 組織サーベイ」のロゴと「新サービス提供開始 組織の状態を捉え、改善アクションと経営報告へ」というテキストが配置されています。中央には、サービスが提供されるスマートフォンとタブレットの画面が描かれています。右側には、感謝データと軽量サーベイの結果を可視化したダッシュボードのスクリーンショットが示され、「感謝データ × 軽量サーベイ 組織の状態を可視化!」というキャプションが添えられています。

23年間・延べ700社以上で培ってきた GRATICA の知見をもとに開発

私たちは、日常の中にすでに多くの「ありがとう」が存在していると考えています。

職場での助け合いや支え合いの中で生まれる感謝は、組織にとって大切な価値である一方、当たり前前の出来事として見過ごされやすいものでもあります。

GRATICA は、そうした日常の感謝を蓄積し、可視化することで、組織の中にある支え合いや貢献、関係性の変化に向き合ってきました。

その過程で見えてきたのは、「感謝の循環」が職場の対話や信頼関係に影響を与えているということです。

ただ、サンクスカードのやり取りだけでは、そうした変化を通じて今、組織がどのような状態にあるのか、また次にどのような対話や改善アクションが必要なのかまでは把握しにくいという課題がありました。

私たちは、こうした変化を組織の状態として可視化し、対話や改善アクションにつなげるため、感謝データと軽量サーベイを組み合わせた GRATICA の新サービス「組織サーベイ」を開発しました。

ウェルビーイングを支える「感謝」という要素

オーケーウェブは、人は幸せになることで、持てる可能性をより発揮できると考えています。こうした考えのもと、「組織サーベイ」の設計にあたっては、ウェルビーイング研究の第一人者である前野隆司教授に監修いただいています。



武蔵野大学ウェルビーイング学部長
慶應義塾大学名誉教授
前野 隆司氏

【コメント】

私はウェルビーイング（幸せ、健康、心と体の良い状態）の研究をしています。

ウェルビーイングには、感謝、やりがい、成長、つながり、思いやり、健康など、さまざまな要因が関係しています。言い換えれば、これらを向上することにより、ウェルビーイングは向上します。

GRATICA は、感謝を可視化するのみならず、やりがい、成長、つながり、思いやり、健康など、ウェルビーイングの要素についての気づきに基づき、ポジティブに組織と個人の幸せを目指すための心温まるツールです。

ウェルビーイング研究者として、このような心のこもったサービスが社会に広まることを願ってやみません。

幸福度が高い人は、創造性が約3倍、生産性が約30%高いという研究結果もあります。私たちは、ウェルビーイングを単なる“良い状態”を示す言葉ではなく、個人と組織の力を引き出す土台だと捉え、こうした考え方のもとで「組織サーベイ」を設計しました。

感謝の循環を起点にした、新しい組織サーベイ

私たちが描く「組織サーベイ」は、単に組織の状態を把握するためのものではありません。GRATICAに蓄積された感謝データと毎月5問の軽量サーベイを掛け合わせることで、組織の変化を見える形にし、現場では対話や改善アクションに、経営層には報告や判断に活用できるよう設計しています。

主な機能

- 毎月の軽量アンケート（5問）
- ウェルビーイング循環マップ
- アクションテンプレート
- 見守りサイン
- 経営報告用サマリー



活用シーン

- 毎月の軽量アンケートを活用した、部門別・拠点別の組織コンディションの定点観測
- ウェルビーイング循環マップやアクションテンプレートを活用した、対話・改善ア

クシヨンの検討

- 見守りサインをもとにした、改善の優先順位整理
- 経営報告用サマリーを活用した、経営層への報告や共有

提供概要

提供開始日：2026 年 4 月 13 日

対象：GRATICA ご利用企業

利用料金：GRATICA ご利用企業は追加料金なしで利用可能

クラウド型サンクスカード「GRATICA」について

「GRATICA」は、オンライン上のサンクスカードを通じて、従業員同士が感謝や称賛の気持ちを伝え合えるクラウド型サンクスカードサービスです。日常の「ありがとう」を蓄積・可視化することで、社内コミュニケーションの活性化や対話の促進、組織力の向上を支援します。また、サンクスカードにポイントを付与することで、福利厚生施策の一環として活用することも可能です。

株式会社オーケーウェブについて

株式会社オーケーウェブ（証券コード：3808）は、「社会のウェルビーイング向上のため、世界中の『ありがとう』の物語を蓄積し、可視化する」ことをパーパスに掲げ、お互いを助け合う（互助）プラットフォームの運営と、互助の絆や関係性を作るサービスを提供。

Q&A 形式のコミュニティサイト『[OKWAVE](#)』の運営を軸に、ユーザー参加型のサポートコミュニティ『[OKWAVE Plus](#)』を企業や地方自治体向けに提供するほか、700 社以上の導入実績のあるクラウド型サンクスカード『[GRATICA](#)』を展開しています。

また、メディアサービスでは『[OKWAVE media](#)』を中心に、強いドメインパワーを活かした記事制作・配信を展開し、企業や団体の広報・PR 活動を支援しています。

代表者：代表取締役社長 杉浦 元

本社所在地：東京都港区新橋 3 丁目 11-8 オーイズミ新橋第 2 ビル 702

URL：<https://okweb.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社オーケーウェブ

事業推進グループ

E-mail : gratica_biz@okwave.co.jp

当社は、今後も互い助け合いをベースとしたコミュニティのDX化を通じて、様々な社会課題の解決や地域の発展に寄与するサービスを提供してまいります。

※記載された商品名、製品名は各社の登録商標または商標です。

※ここに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。